



11月に入り、秋から冬への移ろいを感じるようになりました。早朝、アスファルトの水たまりに目をやると薄氷になっていたりと、最低気温が氷点下まで下がったり、隊列を組んで飛んでいく白鳥の群れを目にしたりと、これまでとは違う冬の到来を感じさせます。さて、今号では、緑園エリアの取り組みを中心にお伝えします。

緑園中エリア・ファミリーの連携を大切に

緑園中学校エリア公開研究会に行ってきました

過日（11月2日）、緑園中学校の公開研究会があり、本校の教職員も参加してきました。今回公開されたのは1年生の3クラスでした。詳細は以下の通りです。

- 1年1組 理科「エネルギー凸レンズによってできる像」（齋藤瑞穂教諭）
- 1年2組 国語「蓬萊の玉の枝ー竹取物語からー」（松崎公貴教諭）
- 1年3組 体育「バドミントン」（福永真里教諭）



1年1組 理科の実験の一コマ

どの授業を見ても、生徒が生き生きと自分を表現し、友達のことをきちんと受け止める姿勢がとても素晴らしかったです。緑園中学校では「言語活動（話し合い活動）」を取り入れた授業を大切にしています。これは本校の研究内容と同じです。話し合い活動を活性化させることで、自分の思いを表現する力や課題を解決していく力を高めることをねらっています。

本校の卒業生は、開西小学校とともにほぼ全員が緑園中学校に進学します。実際に授業を参観することで、緑園中学校の取組や考え方を知ることができました。そして、中学生の姿から、小学校で取り組むべきことが見えてきます。「話し合い活動」を取り入れた授業を大切にしていることは小学校も中学校も同じです。小中が連携して、子ども達の話し合い活動を活性化させ、それぞれの思いを表現する力や課題解決に向かっていく力を高める方法を探るなど、共通の内容で研究を深めていくことはとても意義深いことだと考えています。また、授業公開終了後には、それぞれの授業の振り返りを3教室に分かれて行いました（左の写真）。



授業後の振り返りの一コマ

話し合い活動の充実で、小学校での取り組みと合わせて深めることができました。

最後に、小中の交流会を交流テーマに基づいて意見交流をしました。テーマは、①学習面（書くこと・話すこと）、②生活面（基本的な生活習慣）、③小中間で期待すること、でした。コロナ禍により、緑園エリアでの取り組みは、大きな制約や制限を受けてきましたが、今回、3校の先生方が対面で交流ができたことは大変有意義なものになったと感じています。今後も、できることをできるように形にしながら進めていきたいと考えています。

来年度の緑園エリア公開研は本校で実施予定です。

今日から学習発表会が始まりました。

*学習会の様子は次号以降でお伝えします

これまでもお伝えしておりますように、今日から学習発表会が始まりました。コロナ禍により、欠席したり、体調を崩したりする児童も多く、時間を確保して準備することが難しい状況です。すでに1年生と4年生については、授業参観日にスライドして実施することとしています。少しでもよい環境で学習発表会を実施したいとの考えからです。ご理解とご協力をいただいておりますことに感謝申し上げます。引き続き、ご家庭でも新型コロナウイルス感染症予防をお願いします。

Jアラートにあわせたショート避難訓練



教室では机の下に潜り込んだり、廊下では低い姿勢で頭部を守る体勢をとったりしていました



左の写真はJアラートの訓練放送の指示により、安全行動をとる5年生の様子を写したものです。

訓練放送時は、グリーンタイム（20分休み）と重なったこともあり、学級担任が教室にいないなど、子ども達自身が、その場に応じた安全行動をとることが求められました。また、グラウンドや中庭で遊んでいた子ども達もおり、通常の避難訓練とは違う課題も見えてきました。

11月2日（水）に、Jアラートの訓練放送にあわせて、ショート避難訓練を行いました。Jアラートは全国瞬時警報システムで、全国的な災害等が発生した場合、全国一斉に警報が発せられるシステムです（過日の北朝鮮による弾道ミサイル発射時に発令されたものもその一つです）。この日は、地震発生を想定し、Jアラート警報の後、「体を低くし」「頭を守り」「動かない」という安全行動をとりました。短い時間で対応できた子ども達は大変立派でした。

育樹体験教室に参加してきました

開校以来の伝統行事である育樹作業を、6年生が9月29日（木）に体験しました。当日は6年生が、帯広の森にある『はぐく一む』まで出かけ、森林教室で森に関する様々な知識を学んだり、森に入って下枝を切ったり、育ちのよくない樹木を伐倒したりして日当たりを良くするなど、帯広の森の整備の一端に触れることができました。自分たちが関わった帯広の森が、これからどのように成長していくのか楽しみですね。



定規を使って木の高さを計測中



のこぎりで伐倒作業中



樹木の容積を計算中

緑園ブロック講演会を開催します

11月22日（火）の19:00より、緑園ブロック交流会が主催する標記講演会が緑園中学校にて開催されます。演題は、子どものやる気を高めるコミュニケーションのあり方～コーチングスキルを通して～です。コーチングを利用すると、たった数時間の会話で、子どものやる気に火がつき、自分で考えて動き出すようになります。子どもを劇的に変えるコーチングの使い方は・・・乞うご期待。

後記

今号のタイトルは、「立冬（りっとう）」（二十四節気の一つです）。

立冬とは、冬がはじまる頃をさします。木枯らしが吹き、木々の葉が落ち、はやいところでは初雪の知らせが聞こえてきます。真冬の寒さに備えて、冬の準備を始める「こたつ開き」の時期でもあります。暦通り、寒さが近づいています。いよいよ、これからが冬の到来です。

